

紙屋中学校通信

令和2年 2月25日発行
小林市立紙屋中学校
2月号

読み聞かせ



1月30日(木)図書室
読み聞かせ

1月は切畠妙子さんによる読み聞かせでした。朝の日差しが入る中、物語に入り込むひとときでした。

野尻中との合同ハローワーク



2月7日(金) 野尻中学校
紙屋中と野尻中の1・2年生合同で実施しました。小林市の15事業所が来校され、会社の魅力を話してくれました。

た。生徒達からの質問にも丁寧に答えてくれ、とても勉強になりました。紙屋中の生徒にとっては、多くの生徒達と一緒に活動することに楽しさを感じていたようです。



生徒達はグループに分かれ、4つの事業所の説明を聞くことができました。企画してくださった小林市キャリア教育支援センター、会場となった野尻中学校の皆さんありがとうございました。

【参加事業所】

アスレティックトレーナー、二葉薬局、地域おこし隊、イトスタイル、BRIDGE the gap、カローラ小林店、市立病院臨床工学室・理学療法士、自衛隊、市役所社会教育課・観光商工課、JA小林、坂下組、観光協会、ホリケンファーム

給食の食缶



ほめられました(^O^)

給食後の食缶がきれい！



給食センターから「紙屋小、中学校は食缶がきれいに整理されてもどってきます」とお褒めの言葉をいただきました。うれしいですね♪

季節に合ったメニューを楽しみにしています。私は給食のサラダを家でも挑戦しています(^^)

【節分には豆登場】

ダを家でも挑戦しています(^^)

学力向上委員会

2月12日(水)
紙屋中図書館

第2回小中学校PTA学力向上委員会がありました。家庭学習で宅習を親が見届け、励ます「夢応援メッセージ」や「読書推進」、「ノーメディアデーの設定」などについて話し合いました。引き続き来年度も子どもの成長を親や学校、地域で支えていきましょう。

家庭教育学級閉級式

2月18日(火)
紙屋小図書室



今回は、紙屋中校長の松原先生による講話でした。本年度をもつてご退職ということで、教職生活34年間の歩みの中で、経験されたことをお話になりました。学校を取り巻く環境の変化や地域の独自性など楽しく学びました。最後に「情けは人の為ならず。これからも出会いを大切にしていきたい。」という言葉で締めくくられました。

1年生国語 壱岐先生



お互いの授業を参観して自分の授業の参考にしたり、ICTの活用方法を紹介したりする研究を行っています。国語では、「言葉の学習」として「文節と文節の関係」についての授業が行われました。

～文節の勉強 大きいのは何？～

『この木は大きくてすてきな公園にある』
大きな木？大きな公園？・・・文のどこで区切るかで違ってくるものですね。あまり考えたことがなかったので、おもしろい発見がありました。



[配信メールの変更について]

現在使っている学校配信メールはバージョンが古くサービスが終わることから、新年度4月に入って、「マチコミメール配信」のサービスに変えます。紙屋小は既に変更しています。詳しくは、4月にご案内します。

[新型コロナウイルスに注意]

全国的に広がりをみせています。学校や家庭で健康管理に気を付けていきましょう。ニュース等で最新の情報を確認して予防に徹していきましょう。

